

2025年10月19日



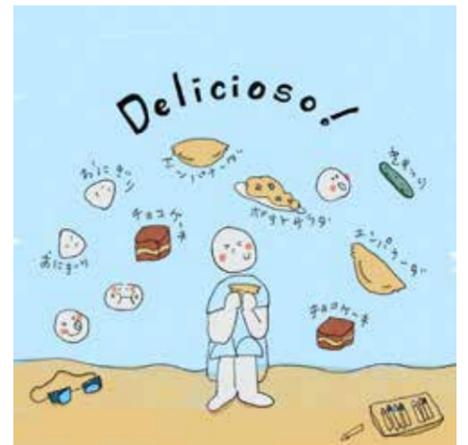
本でも、映画でも、出来上がったものは、見える形で残る。だけど、そのつくられる“裏側”は、見えなかつたりする。もちろん、隠れているのもいいけれど、出来上がったものに込められた想いを、チラッと見てみたい、一緒に感じてみたい。ふくろとじを、横から覗き見するかのよう。



## 多文化日記 #2

### 「夏の思い出！ どろん田バレーボールでの元気めし」

カラフルチームで参加した、どろん田バレーボール大会！惜しくも準決勝には出られませんでした。華麗にパスをつなぐ姿、泥に滑り込む姿がかっこよかった！お昼ご飯は、きゅうりにケーキ、エンパナーダ、ポテトサラダ、おにぎりなどなど。お母さん、お父さんたちが腕をふるって準備してくれたご飯に夏の暑さと疲れがふっとびました！朝早くからの準備、本当に感謝です。カラフルOGの高校生が家族とスペイン語、ポルトガル語を流暢に話しているその姿が本当にかっこよく、最近私もスペイン語を少し勉強し始めました。みなさん、本当に simpática (親切で、親しみやすい)！



文・イラスト：のりちゃん(則信隊員)



今回は、6月にオープンした、ミュージックカフェ・バー「neu stand」共同オーナー・かっしーさんこと柏木勝さんをごゲストにお迎えし、

「辰野町でお店をオープンしたきっかけ」や「そもそも、かっしーさんってどんな方？」など、気になることを深掘り！きっとかっしーさんのお話を聞いたら、訪れてみたくなる。ぜひ、ゆっくりお聴きください！

## SHUSHU DAY!



SHUSHU DAY! とは、辰野町のみなさんと地域おこし協力隊がゆくりと集まり、おしゃべりする一日。この日は商店街のCOBOXに地域おこし協力隊が大集合！

名前は聞けどあったことがない人、気になるけど一体どんなことをしているの？ちょっと顔をだして、話すだけでもOK。本冊子に登場したあの人にも会場に来てくれるかも！あなたとお会いできるのを楽しみにしています。



文：ももちゃん(合田隊員)  
イラスト：のりちゃん(則信隊員)

検索「ポッドキャスト モモンガのふくろとじ」

日程：2025年10月18・19日  
会場：COBOX(元 grav bicycle)  
辰野町辰野1704-1 TOBOX 1F  
駐車場はトビチ商店街をご利用ください



最新情報はInstagram  
たつの暮らしで発信！

TOWN.TATSUNO.LIFE

何かあればまなてい宛にメール下さい。texere.m6@gmail.com

### こぼれ話し

ホテル祭り期間中の多文化展示では「ちいさなかわ、つながるわ」をテーマに、町に住む38名に小さな質問と答えを書いていただきました。昨日何食べた？好きな花は？などなど。(則信隊員) 農閑期の冬季に「Holistic health for the earth」というニュースレターの発行をはじめました！みんなの心と身体が健康になることが、まちを元気に、地球を健康にするというコンセプトです。農と食をテーマに、知ってほしいこと、日常生活で使える情報などを書いてます。商店街や公共施設に置かせてもらっているのも、是非お手に取っていただけたら嬉しいです！(巻淵隊員) 休みの日はアクティブで、サッカーしたり、犬(ラブラドル)と一緒に山や川に行ってます！！最近ハマっていることは、バイクや車で綺麗な場所、美味しいお店を目的地にしてドライブする事です。(西澤隊員) 図書館に行って読書、作り置きを作る時があれば、ランニング、ジャグリングをする日もあります。最近はオーケストラコンサートやプラネタリウムでリフレッシュしています。(松木隊員) 6/2、ホテルのカウンタに同行。現在、カウンタ調査員は7人。今日は堀内さん含め3人で分担。通常は2~4人でカウンタを行い、ルートは人数によって割り振りがされている。堀内さんは歩くのがとても早い。手のひらに堀内さんが飛んできたホテルをのせてくれた。オスのホテルだった。調査員はみんな高齢になりつつあり、公園に歩いて行ける距離の人がほとんど。1番遠い人は小野から。もう少し若い人が居てもいいのかもしれない、とのこと。みんなでクマ鈴をつけて、小雨の中を歩く。19:50開始、20:50終了。今日は昨日の3倍で331匹飛んでいた。あつという間の1時間。いい運動になるし、気持ちも晴れた。(長谷川隊員) 目地でのエピソードは全て許可を得て掲載しています。(高木隊員)

# 特集「みんなの一週間」

同じ辰野町・地域おこし協力隊といっても、ひとりひとりが抱えている仕事はそれぞれ違う。誰と、どこで、どんな毎日を送っているのか？協力隊の活動報告を一週間の日記でお伝えします。せっかくなので、辰野町に居るあの人にも日記を書いてもらいました。とある六月の一週間。辰野町では、どんな出来事が巻き起こっているのでしょうか？協力隊と町民の日記をこっそり覗いてみましょう。

## 新協力隊の紹介

二〇二五年の春、辰野町に三人の地域おこし協力隊が仲間入りしました。これで、協力隊は総勢十人に。新しい三人のことも、どうぞよろしくお願ひします！



町の有機農業推進に関する業務  
松木 晴太郎 / まつき せいтарう

Mail : matsukichiikiokoshi@gmail.com

①大学の農学部で育種を中心に学んでいました。研究室でのPC作業の面白さからソフトウェア設計の職に就きましたが、向いていないことに気づき退職。週末に農家さんのボランティアをしており、隣で有機農業を行っている前職にご縁があって転職し、協力隊の紹介があって今に至ります。

②有機農業を自ら実践して学び、株式会社うえると協力して固定種や伝統品種の種を採種していきます。また町で有機農業を行っている方、興味のある方を会社と繋ぎ、販路を広げることで有機農業を推進出来ればと考えています。

③移住してから近所の方をはじめ、皆さんとても優しく受け入れて下さり、温かみのある町だと感じました。空気、水ともに綺麗で、ホテルをはじめ豊かな自然が残っているのも納得です。場所にもよりますが風が非常に強いのも特徴かと思ひます。農作業での対策はもちろん、趣味がジャグリングなので、外で物を投げる時は気をつけます。

④採種用に育てた作物は通常と異なり、種以外の部分は廃棄することが多いため、有効活用法を考えたいです。また、有機農業の枠に囚われず、町の農業の様子を情報発信していきたいです。自炊が好きで和食多めなので、レシピのレポーターも増やしていけたらと思います。



スポーツによる地域振興  
西澤 歩夢 / にしざわ あゆむ

①高遠町出身！スポーツ大好きな21歳です。目指せ！協力隊のツッコミ役(笑)アウトドア車、バイク、色んな事が大好きです。

②メインは部活動の地域展開を軸に、スポーツで辰野町を盛り上げること！リュシオスポーツクラブとも連携し、スポーツに対する理解度を高め、1人でも多くの方がスポーツを楽しみ、そして貰える環境作りを力を入れていきたいと思っています。

③正直、初めは「高遠とそんなに変わらないだろう」と思っていました。しかし！天気も気温も全く違って、まるで遠くに来たような錯覚を感じるほど表情が違い、驚きました。水の美しさや人の温かさはもちろんそれぞれの地区ごとに町の見え方が変わるのも魅力です。

④自分が中心となってイベントをやりたいと思っています。最近思いついたのは、小学生向けに放課後「勉強+本気で遊ぶ時間」を作ること。鬼ごっこやしゃぼ取りなど、全力で遊びたいです(笑)。イベント名は「放課後運動会」にしようかな、とアイデアだけが先走っています。



町の魅力発信に関わる活動  
鈴木 貴品 / すずき たかあき

①神奈川県出身。趣味は登山とツーリング。以前、佐久市と伊那市に住んでいたことがあり伊那谷の自然豊かなところが気に入り辰野町に移住。

②インスタグラムやフェイスブックなどでイベント告知などを行っています。今後はおすすめスポットやお店、ふるさと納税返礼品の紹介などもしていきたいながら一人でも多くの方に辰野町の素晴らしさを知っていただくきっかけになればと思っています。

③辰野町で暮らし始めてまだ数ヶ月ですが、気がついたことは湿度が低く生活しやすいこと。洗濯物が気持ちよく乾くと気分も晴れます。町全体はコンパクトでスーパーなども近くにあるので辰野町町内で完結出来ています。辰野町の好きなところは横川の蛇石です。川島地区の田園風景を見ながら蛇石に向かう道も好きです。

④今、関心のあることは星です。先日、帰宅した際にふと空を見上げた時に星の多さに驚きました。今年は流星群なんかも見にいきたいな〜など考え中。そのほかにも知り合いの方などから野菜をいただくことがあるので料理のレポーターを増やしていきたいです。



## SHUSHUとは、辰野町地域おこし協力隊が不定期で配布する辰野町のための冊子。

辰野町の人口は約18,000人。数値で見ると人の数からは想像もつかない、個性的で面白く、豊かな出来事、そして「人」が集まるまち。私たちが届けたいのは「地域おこし協力隊って何しているの？」そんな疑問が少しでも減るように。私たちのことも知ってもらいながら、「辰野町のここが素敵なんだ！」をたくさん見つけて伝えていきます。辰野町の個性溢れるモノ・コト・ヒトを「収集」しながら、SHUSHUがみなさんにとって、つつい集めたいくなる愛おしいものになりますように。

2025.6.1 sun



▲福沢ようこさんの絵手紙

今朝は遅めに起き、信毎のコラム「ホテル保護百年の物語」に目を通した。散歩に出かけ、ホテルの里松尾峡の住人として、自宅から徒歩五分のほたる童謡公園が私のホームだと改めて感じる。帰宅後、ホテル目撃調査分担当を見てため息が出たが、これも里の住人の責務。観望客のためにも、多くのホテルが飛ぶことを切に願う。

今夜のホテル目撃数：一匹匹 (堀内久史)

引越し日。横浜で荷物を積んだトラックを車で追いかけて、お昼過ぎに辰野の家に着く。よく晴れた風が緑の山の涼しさをつれてくる日、深呼吸したら自分の肺も若葉みたいに碧くツヤツヤになる気がする。神奈川と辰野、二拠点生活のはじまり。私の新生活に、素敵な風が吹きますように。(モスクワカヌ)

合田隊員

合田隊員

どろん田バレー実行委員会の打ち合わせが来週から始まる！「何事も準備が大事！」という母の教えが頭に響く。まずは告知メールを送って、打ち合わせの流れを確認。そしてコト文を作成。夕方「宿を探しています」と、中山道巡りをしているオランダ人三人が迷い込んで来た。カタコト英語で辰野町を紹介。「Love this town!」と言ってもらえたから良しとしよう。

小林隊員

最近辰野案内のリピーターさんが増えてきたので近隣地域のリサーチに伊那市のかんてんばばガーデンへ。工場見学、レストラン、ショップなど様々な施設が充実。運営の伊那食品工業株式会社の「年輪経営」という木の年輪のように、いい時も悪い時も少しも成長を続けて、市場の影響で急成長することもなく確実に安定した成長を続けるという経営の考え方が素敵なので、是非とも都市部の事業者を案内したいと思った。

巻淵隊員

コサト受け入れ三日目最終日。この滞中は、岐阜と愛知の子連れお友達三家族と一緒に「まるに」の田植えに参加。「まるに」は、お野菜中心のごはんとお菓子が楽しめる、小野にあるカフェです。

則信隊員

朝、商店街でモーニングを食べる。ボランティアセンターで開かれていた日本語教室「にじ」(八月三日まで、毎週日曜日に開催していました)では「あ〜！」「そうそう〜」と教室に響くいい声。夕方、もらった枝豆とインゲンの苗を植える。苗に草のマフラーをまいてあげる畑師匠の優しさ。

高木隊員

試作に納得いかず閉店後に買い出し。ラジオ番組「安住紳一郎の日曜天国」を聴きながら

松木隊員

まるにさん主催の田植えに参加。小野地区で有機農業をされている方とお話しし、連絡先を交換。午後、近所の方からツルナ苗の苗をいただき、畝立て、定植。

## 住民紹介 No.21

目地の電気工事をお願いしました。仕事帰りに目地に寄ってアイスをくれたり、コーヒーをくれたり、ネジをくれたりします。たまに厳しいひとことも頂きますが、ちゃんと見てくれる証拠だなぁと感謝しています。(高木隊員)



齋藤 達夫さん

①赤羽 ②仕事 ③好きな食べ物は特になし。なんでも食べる。朝ごはんは毎日たまご、納豆、豚肉2切れ、野菜 ④秋の辰野海

辰野町 地域おこし協力隊 プロフィール

辰野町で事業を 始めたい人や 企業のつなぎ役 サテライトオフィス誘致事業 合田 百恵 (ももちゃん)

辰野町と都市部の架け橋! ヒト・コト・モノを コーディネート サテライトオフィス誘致事業 廣田 峻平 (ひろてい)

このまちで暮らす、耕す 都心部の子育て家族の 案内人 サテライトオフィス誘致事業 長谷川 愛奈 (まなてい)

やさしい日本語で 「あいだの人」に 一緒になりませんか! 多文化共生に関する活動 則信 秀夏 (のりちゃん)

ドーナツと、まちのご案内 そのほか色々。 文化公園目地の管理人、 みんなが自由にすごせる 公園のようなお店です 町の文化拠点開発事業 高木 しず花 (しずちゃん)

自転車まちづくりを推進 grav bicycle 通称グラバイ担当! 自転車に乗って 颯爽と観光推進 観光推進に関する活動 小林 昭広 (こばてい)

食の力でみんなの 心と身体の健康 辰野町の農を 元気にしたい! 町の農業振興 巻淵 かおり (かおりーぬ)

過去の「収集」は 右のQRコードから読めます!



Isang Araw sa Buhay ng Isang Abalang Ina

Ang isang ina ay handang gawin ang lahat para sa kanyang pamilya, dahil ang kaligayahan ng pamilya ang kanyang gantimpala. Ang aking araw ay nagsisimula sa paggising ko ng maaga upang makapagluto agad ng almusal. Pagkatapos ay gigisingin ko na ang aking anak at asawa upang sabay-sabay kaming kumain. Matapos kumain, ay papasok na ako sa trabaho. Pagkatapos ng trabaho, uuwi ako at aattend ng Nihonggo class o mag-aaral sa bahay kung walang klase. Sumunod ay, susunduin ko na ang anak ko at kakain kami ng meryenda nang magkasama. Sa gabi, magluluto na ako ng hapunan at sabay-sabay kaming kakain ng aking pamilya. Bago matulog, ay maliligo kame ng anak ko at pagkatapos ay magre-review ako ng Nihonggo lessons bago kami matulog. Nakakapagod ang aking araw, pero kapag nakita ko ang pamilya ko na masaya dahil s ginagawa ko, nawawala ang pagod ko at nagiging masaya n rin ako.

▲ アイラさんのタガログ語日記

忙しい母親の一日

母親は家族のために何でも喜んでします。家族の幸せが、母親にとってのご褒美だからです。私の一日は、早起きして朝食を作ることから始まります。それから息子と夫を起こして、一緒に食事をします。食事を終えたら仕事へ。仕事が終わると家に帰り、日本語レッスンに通います。授業がないときは、家で勉強します。その後、息子を迎えに行き、一緒におやつを食べます。夕方には夕食を作り、家族と一緒に食事をします。寝る前に息子とお風呂に入り、日本語の復習をしてから寝ます。一日は疲れますが、仕事をがんばったおかげで家族が幸せそうにしているのを見ると、疲れも吹き飛び、私も幸せになります。



アイラさん

住民紹介 No.22

お子さんがカラフル教室に来ていて、知り合いました。一緒に日本語試験の合格を目指して勉強しています。前向きな姿勢とユーモアに富んだ発言にいつも励まされています。(則信隊員)

- ①宮木 ②ドライブで行ったことのない場所へいくこと。音楽をきくこと、映画を見ること ③音楽：K-pop 映画：ミッション：インポッシブル・アベンジャーズ。Pastilというフィリピン料理が好き。 ④荒神山公園



飯塚 さえこさん

住民紹介 No.23

年齢も近く仲良くしていただいています。会社員として働く傍らシフォンケーキのお店をオープンさせる目標に向かい努力を重ねて、ついに予約販売をはじめました! 詳しくは Instagram@chiffon\_soara まで! (鈴木隊員)

- ①辰野町 ②スイーツ巡り、家庭菜園 ③SF映画、寿司 ④春の荒神山

住民紹介 No.24

菊池さんなしでは私の辰野暮らしは成り立たないくらいお世話になっています。DIYや畑はもとより、体調不良で動けなくなった時、ハチの巣ができたとき、冬場の水抜き etc...。もはや親以上かも?(笑) 性格が似ているのと、料理という共通点で仲良くなりました!(巻淵隊員)

- ①川島 ②畑、DIY、アウトドア、料理。(総じてものをつくることかなあ...) ③80年代 pops (邦楽・洋楽ともに) 和食(たべるのは何でも好き!) ④自分の家



菊池 亮智さん

今日は代々木公園で演劇の友達とピクニック。いろいろなお喋りのなかで、私が長野に家を借りて二拠点生活を始めたことも話題に。どこに住むか、はどう生きるかにも関わってくるから、住まいについてひとしきり盛り上がる。引っ越したばかりでまだまだ散らかっているけど、家が片づいたら友達を辰野に遊びに誘いたい。(モスクワカヌ)



▲中谷勝明さん 6/2 の写真 (沢底地区お田植えまつり)

合田隊員 協力隊定例会は、みんなの活動を知ることができるいいチャンス。西澤隊員と、どろん田バレーの打ち合わせをしながらかやぶきの館へ。その後、以前一緒にした企業の方と、今後のツアー企画を相談。 協力隊定例会で活動報告。互いのミッションの力になれるよう近況を共有する。その後、県内での繋がりが多いヘルスケアの事業者と松本で打ち合わせ。辰野に興味を持った方が、町内を拠点にしてさまざまな場所で活動しやすいように、周辺地域の事業者との繋がりも作る。 長谷川隊員 定例会、合鴨をカラスや猫から守るための防鳥ネットに、カモちゃんも引つかかる事件発生。最終的にネットを切ってカモちゃん無事、解放。夜は堀内さんのホテルカウントへ同行。堀内さんの日記にも登場しています。 則信隊員 朝、協力隊定例会。その後は福祉センターで、お子さんの発育相談通訳に参加。個別日本語レッスンをし、一息ついた後、オンラインでろう者コミュニティのお話を聞く。 高木隊員 書類を提出する時間を確保するため、普段より三十分早い六時に出勤。計算びったりで役場に提出完了!さて、と目的地に戻り開店準備を再開。しばらくして協力隊定例会のことを思い出すも時すでに遅し。 松木隊員 協力隊定例会。帰宅後キウイ、ブルーベリー管理。小布施ナス定植区画を耕耘、畝立て後、プランターとハウス苗灌水。近所の方とお話し、小布施ナス苗を定植、灌水、稲藁で被覆。その後ピーマンの苗に付いたアブラムシを水で洗い落とし、落ち切らなかった分は捕殺。 鈴木隊員 役場にて協力隊定例会。五月の活動報告と他の協力隊の方と情報交換した。



▲川島・渡戸の住民のみなさんとどろん田バレーの準備。今年も楽しみ!(合田隊員)



▲自宅でのごはん(巻淵隊員)

小林隊員 スクール会場を整理し、ほたる祭りの休憩所となるグラバイ拠点を整理。 西澤隊員 協力隊定例会に出席。終了後、合田隊員とかやぶきの館へ。どろん田バレーの打ち合わせを行いつつ挨拶をさせていただきました。その後はリュシオ陸上クラブのコーチをしました。アップを担当。楽しく体を動かすために水鬼をしました。自分も鬼役で参加しましたが、みんな元気が良くて楽しかったです。その後のトレーニングで、細かいアドバイスでしたが、小学生の吸収力にはびっくりしました! 巻淵隊員 (晴れ)午前は協力隊定例会。帰宅後はニュースレターsoaraの編集作業。夕方は菊池家へヨーガクラス。お互いに連日の農作業で身体がガチガチなので、背面をほぐし呼吸筋をゆるめる流れにしました。ヨーガの後は、和食料理人菊池さんのつくる晩御飯♪



(堀内久史)

熊の出で一時中止されていたホタル目撃調査が、捕獲を受けて今夜から再開された。駐車場で長谷川さんと合流し、調査を体験してもらった。暗闇の中、ひととき輝くホタルの光をカウスターで数える。長谷川さんは「楽しかったです」と今日の体験に満足した様子であった。SHUSHIを通して、この体験を多くの方に伝えて欲しい。今夜のホタル目撃数:331匹



▲ ゆりこさんの手描き日記

住民紹介 No.25

「こめはなや」小澤尚子さんから紹介いただき、出会ったゆりこさん。平飼養鶏場「しばた養鶏」や多世代交流・寄り合いの場所「たまやどり」でいつもお世話になっています。

- ①小野 ②多趣味(マイブームは猫) ③スターウォーズ! 小学生の頃から繰り返しみえています ④21時頃、犬との散歩中 南の谷の間に見える月や星



ゆりこさん

住民紹介 No.26

同じ地区の篠田さん。夏には、たつのワークトリップでの企業イベントに参加してもらいました! 普段はリモートワークですが、「自分の地区が盛り上がりた嬉しい!」と東京でイベント主催。そのアクティブさに私も頑張れねばと、後押しもらっています!



篠田 成幸さん

合田隊員

今日は朝から、下辰野商店街にある 16factory でモーニング担当。商店街だからこそ、普段交わらない人や会話が、偶然出会う場所。そんな商店街に「朝から灯りがあつたらいいな」という目的で仲間と実行中。午後は、どろん田バレーの取材を受けた。

廣田隊員

副業のオーダーメイドスーツ事業で東京へ。その際にお話しした教育・研修の事業者の方が、辰野町でローカルドリームを手に入れている人達や、豊かな自然に興味を持ってくれたのでツアーを検討中。東洋エクスペリエンスさんをお引き合わせする予定。

長谷川隊員

今週末、コサトに来る家族さんへの連絡とスケジュール作成。蜜搾り体験ができないか、有賀はちみつ屋の有賀さんに相談。夕方からは七月十二日に開催される「横川の蛇石の日」お祭りの初回打ち合わせへ参加。

則信隊員

日本語教室「にじ」を一緒に運営している集落支援員の麻衣さんから、日本語ゼロ初級クラスのレクチャーを受けて目から鱗。カラフルでは因数分解と一緒に解く。フィリピン式プリンはコンデンスミルクをたくさん入れるのだそう。

高木隊員

「近所さんからドーナツの予約。雨と寒さのせいか、お客さんは少なめ。今後のワークショップのためにファシリテーションを学び直し始める。

松木隊員

ハウス・山椒挿木苗の灌水後、ばたんこしょう苗のアブラムシ駆除。まるにさん主催の田植えで知り合った農家さんの勧めで、辰野郵便局で長野県有機農業研究会の加入手続き。コメリ辰野店でバンクしてしまった一輪車のタイヤを購入し、辰野図書館へ。書籍で情報収集後、目地でドーナツ購入。美味しかった!



まだ誰もいないアラパの扉を開け、ホタルラボへ。水槽を覗くと、成虫が1匹増えていた。ここでのホタルの研究が私の仕事だ。まずは18個あるカワナナの水槽を管理する。その後、4月10日に公園で上陸したホタルの幼虫がいつ成虫になるか、AIのジェミニのアイデアも借りて計算した。すると、今日か明日には成虫になる予想だ。調査で確かめよう。今夜のホタル目撃数 270匹 (堀内久史)

合田隊員

お祭り前にどろん田バレーのポスターを貼りたくて、出掛ける前の鈴木隊員を呼び止める(ごめんね)。仲良くお昼を食べてから、東京でのイベントに向けて、伊那市協力隊に企画相談(七月に実行)。その後、廣田隊員との定例ミーティングで、お互いの企画状況をシェア。

廣田隊員

六月から七月にかけて、「企業の研修や愛知の大学のゼミ合宿などがたて続けにあるので、内容を構想。関わる全ての人にとって幸せで、継続可能な内容にできるように考える。夕方に合田隊員にアドバイスをもらう。

長谷川隊員

カモちゃん脱走。大切に育てていた藍の葉っぱを食べられる。悪気はないから、許してあげる。歯医者さんの通院のため、東京へ日帰り。人混みを歩くのも、電車に乗るのもすっかり下手になった。

則信隊員

午前中は、日本語教室の準備や資料作りなどの細かい作業。役場での外国人相談会。役場内は、ほたる祭り、姉妹都市ワイトモ行政区(ニュージブラント)の訪問という辰野の一大イベントが重なり大忙しの様子。準備ありがとうございます!

高木隊員

祖母が西町の酒屋さんで店番をしていた、というお客さんと「辰野町が好きだ」と話した。トピチ美術館の際に目地を訪れてくれたそう。「昔はもっと人がいて賑やかだったけど、今は少ないなりに楽しそうなのがが増えて、それはそれでいいわね」と、感動的な言葉を聞くことができた。こうやって町の良さを共有できるから目地の店番はずごく楽しい。「関わりがなくても無言で去るのだけはだめよ。寂しいし、新しい場所でのことも応援できなくなってしまうから」と、長く暮らす方の素直な気持ちも、いなくなる気は全くないけど、いつでも、お世話様です、の気持ちで、引き続き楽しく暮らそうと思った。

松木隊員

ハウス・挿木苗、キウイ、ブルーベリー管理後、小豆、茶豆五号枝豆の播種。近所の方からいただいた松木一本ネギの移植、ミニトマトの芽かき、プランターの二十日大根、小松菜の間引き。午後は近所の方へ小豆とルバーブの苗をお渡しし、コメリ辰野店で直管パイプ購入。帰宅後ナス・ハーブ苗の鉢上げ。

鈴木隊員

快晴だったので趣味であるツーリングに出かけようとしたところ、合田隊員からどろん田バレーのポスター貼り誘われる。その後、一緒にランチを食べて伊那谷ベースで伊那市の協力隊の方と挨拶。

小林隊員

休み

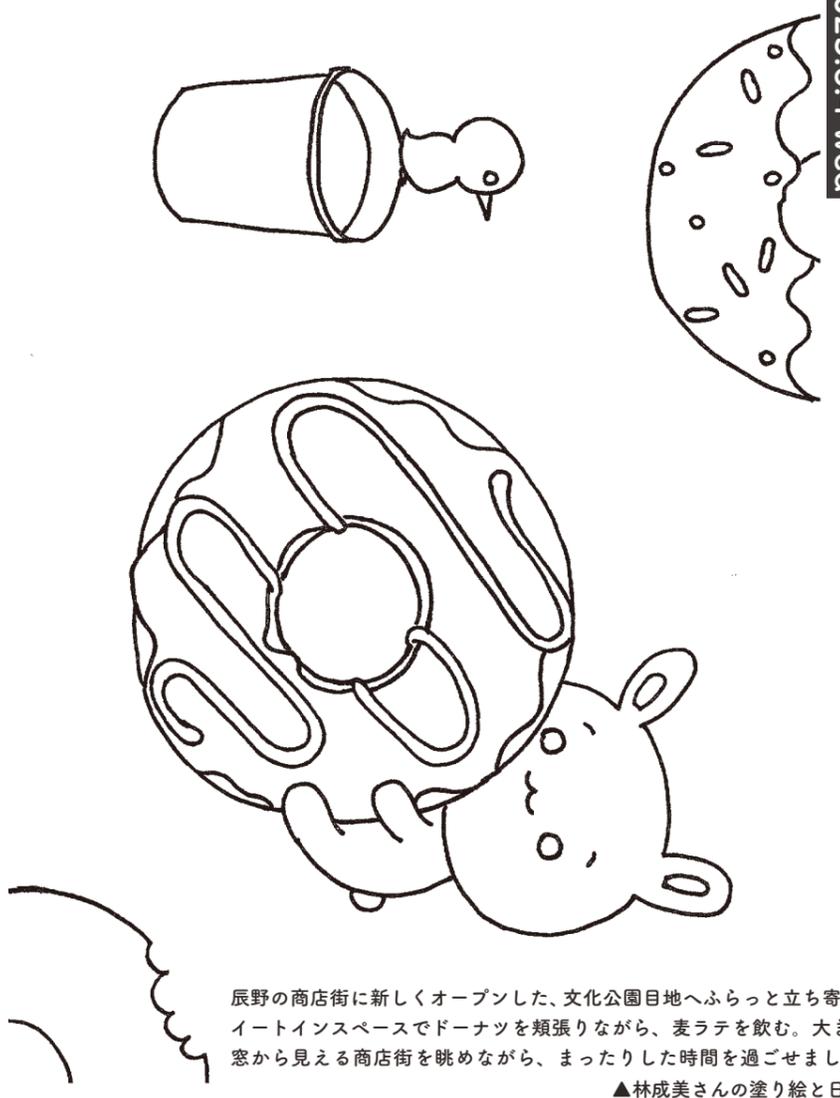
巻淵隊員

午前は月のもりの畑のお手伝い。門前と源上の畑のじゃがいもの土寄せをメインに、ハウスの草取り。新しく来たコッコが人慣れしてきて、作業中周りでピヨピヨ寄ってきてかわいい。午後は自宅畑で人参の種まきと、ニュースレター作成の続き。

西澤隊員

西小の陸上クラブのコーチから一日がスタート! リュシオススポーツクラブのバトミントンとサッカーのコーチをお手伝い。たくさんの人と関わる一日でした。

甘酒屋 an's の店主より申し出があり、ホタルの生態を深掘りする動画を撮り、YouTubeで公開することになった。ワンカットずつ拘りをもって撮影する様子は、まさに YouTuber。私も演者となって熱弁を振るった。ホタルの魅力について語ることが一番好きなのだ改めて感じた。この動画を多くの方にてもらい、ホタル鑑賞を100倍楽しんでほしい。今夜のホタル目撃数 260匹 (堀内久史)



辰野の商店街に新しくオープンした、文化公園目地へふらっと立ち寄り。イトインスペースでドーナツを頬張りながら、麦ラテを飲む。大きな窓から見える商店街を眺めながら、ゆったりした時間を過ごせました。▲林成美さんの塗り絵と日記

昨日とうってかわって晴れた横浜。今日は7月と10月の演劇公演のための仕事を色々とする日...なのだけど、せっかとお天気がいいので、近所の気に入ってる川沿いへお散歩に出かける。川に沿って隣の駅まで歩いて40分くらいなので、ちょうどいい気分転換になる散歩道。2拠点の場所に辰野を選んだのも、町を流れる川があるのがけっこうポイントだったのかもしれない。(モスクワカヌ)

- ①住んでいるエリア ②趣味 ③好きな音楽・映画・食べ物 ④辰野町内のお気に入りスポット



▲土壤調査で穴掘り。合間にパジャリ！（松木隊員）



▲7月撮影の合鴨。すくすく成長中。（長谷川隊員）

- 合田隊員
- 廣田隊員
- 長谷川隊員
- 則信隊員
- 高木隊員
- 松木隊員
- 鈴木隊員

強風の中、急遽長谷川隊員にお願いして、どろん田パレーの写真撮影。さすが伊那谷。一緒にツアーを作っている旅行会社東洋エクスペリエンスさんと企業研修の打ち合わせ。オフィスでは、おやじギャグが飛んだり「もちちゃんゆっくりしていきな」と言ってくれたりする、居座りたくなる場所。みんな優しい。かわしま里継ぎ協議会の打ち合わせに参加。川島のスーパーシニアたちと未来を語る。美しい里山や文化をどうやったら次世代に引き継ぐことができるのか、残すことができるのか。地域コーディネーターとして腕の見せ所。

合田隊員の取材記事用の撮影をする。明日からコサトに家族さんが来るので、畑のお手入れと草刈り。その間にカラスに六羽のカモちゃんを獲られる。悲しくてしばらく茫然としていたが、目の前のやる事は尽きないので、BBQの買い出し、蛇石祭りの諸々連絡をして就寝。

ホテル祭り中の多文化展示を相談。みんな小さな会話を通じてつながっている。日本語教室の準備。お昼は神田食堂でオムライスを食べた。個別日本語レッスンをして畑へ。ほうれんそうとにんじんの間引きを教えてもらった。店番をしながらSHUSHCの誌面レイアウト練り。自地にある雑誌を参考に、あれこれ考えているとあっという間に時間が過ぎていく…。ほたる祭りの準備は明日の私に任せよう！

ハウス苗管理。アブラムシ駆除後、耕耘、畝立てしてぼたんこしょう、ピーマン苗定植。トマト、小豆、茶豆灌水。

辰野町のことを知るために、Youtubeで辰野町議会のライブ配信を視聴。役場の方や議員の方がより良い辰野町にしようとしていただけを知ること。夕方からは役場へ。週末のほたる祭りで開催される「じもとイチ」の役割分担当や当日の流れを確認。



▲ゆりこさんの6/5手描き日記

住民紹介 No.27

昼ご飯と一緒に食べ、いろんな話をするお友達です。「苦労するだけ、いい女になるよ！」というひろこさんの言葉や、自身のことをお笑い芸人と言い、冗談でわっと周りを明るくする姿にいつも元気をもらっています。（則信隊員）

①町内 ②小物づくり ③フランス映画「ジェイン・エア」 ④今住んでいるところ。お友達が来て、たのしくおしゃべりしたり、食べて、笑う時間にとっても癒される。自分の居場所です。



ひろこさん

住民紹介 No.28



山浦 泰さん

気さくでユーモアのある方で、無農薬・無肥料で野菜の栽培を行っている、「ゆがふ農園」を営まれています。お話する度、幅広い農業知識と芯のある考えが伝わる、尊敬する元協力隊の先輩でもあります。今後も連携できる部分はしていきたいです。（松木隊員）

①川島 ②野菜を作ること ③音楽は最近ザ・バンドという洋楽にハマっている。映画は三谷幸喜監督のラヂオの時間、食べ物は納豆・豆腐と大豆系 ④おたきさんのお店（古民家民宿おたき）

住民紹介 No.29

コサトの滞在中は、10人越えの大所帯。みんなでお風呂へ入りに、かやぶきの館もよく利用しています。番台でいつも「お疲れー」と柔らかい笑顔で声をかけてくれるこうちゃん。元協力隊ということもあり、心強い！つつい頼ってしまいます。（長谷川隊員）

①川島 ②酒と料理（お魚捌けます） ③お酒のラベル集め（特に日本酒）70～80年代の懐メロ（今日は中島みゆきの気分） ④川島の入り口、農道の坂を下る瞬間、●to&の縁側から見える景色



村上 康介さん

住民紹介 No.30



小口 良平さん

grav bicycle 共同代表で自転車冒険家。157ヶ国・15.5万kmを走破し、日本人最多記録を更新。そんな良平さん…のご縁で町を訪れました。世界で培ったユニークさを持ちつつ、同世代の“パパ友”としても親しく交流しています。（小林隊員）

①下辰野元町 ②地球冒険 ③好きな音楽：カントリーロード、映画：good will hunting、食べ物：チーズ ④結婚式で愛を叫んだ「大城山展望台～王城山林道～塩嶺王城パークライン」



▲中谷勝明さん6/5の写真（中川村陣馬形山頂からアを望む）

午前中、有休を取得し眼科を受診した。朝一番で診察を済ませ、九時に帰宅。昨日の動画は、本当にあれで良かったのかと振り返った。過去に科学コミュニケーションを学び、ほたる祭りでホテルの生感を解説するガイドボランティアをしていたが、いつの間にか自己流になっていないか。榎太一氏の著書「科学の伝え方」を読んで学び直す。

今夜のホテル ■撃数 758匹

（堀内久史）

今日も晴れてくれてありがた。シーツを洗って干せたのでいい日だ！仕事で一日立ち働いて、帰るころにはマジックアワーな空に綺麗な半月がでてる。一日のうちに、この夕暮れから夜にかけて、空気が青くなっている時間が一番好き。ものすごく外食していきたくったけど我慢して帰ったので、よい日なうえに私にえらい日でもあった。

（モスクワカヌ）

- ①住んでいるエリア ②趣味 ③好きな音楽・映画・食べ物 ④辰野町内のお気に入りスポット



瀬戸 八州さん

小林隊員  
西澤隊員  
巻淵隊員

休日は娘が通う「放課後森のひろば」へ。木漏れ日のステージで聴く合唱に感動し、子どもたちが遊びを生み出す姿にほっこり。

（晴れ）多分疲れのせいで再発した食物アレルギーの湿疹に、里芋湿布（内部から毒素を吸い出し、炎症を抑える）で対処を試みた。ついでにそばかすも消えないかと、ほっぺにも張ってみた（笑）そしたら意外な副効果？寝不足でぼんやりしていた頭がスッキリさえた！前処理のしようが湿布（血行を促進します）の効果かもですが…。自然療法は楽しい！

今日も西小の陸上クラブからスタートです！午前中は資料を整理して、午後は辰野中学の部活を見学させていただきました。中体連間近ということもあり、壮行会も見せていただきました！

住民紹介 No.31

NPO 法人リュシオスポーツクラブ理事長とリュシオ AC（陸上クラブ）のコーチをやられており、自分と辰野町を繋いでくれたのが瀬戸さんです！とても明るくエネルギー溢れる方で、イベントのお手伝いや提案をすると前向きに考えてくださりほんとに尊敬する人です！（西澤隊員）

①赤羽 ②積みプラ（プラモデルを組み立てずに溜めること） ③90年代のアニメ特撮ソング、ダイハードシリーズ、カレーライス ④八島神社

▲7月撮影の合鴨。すくすく成長中。（長谷川隊員）

六月六日

朝七時半、いつものように遠藤産業の仕事でピンの回収に出かけた。一昨年移住してきたアリさんとコンビを組み、約六百本の空きピンをトラックに積み込み、八乙女の中間処理施設に捨てに行く。

肉体的にはまあまあキツイ。特に慣れるまでの数ヶ月は絶対無理やわ、とってたこの仕事を始めて四年くらい経っている。

「これほんまに必要なか？」

という行為は人間の精神を蝕むことを二十歳過ぎてから徐々に知りはじめ、季節労働暮らしを経て八年前にこの町に流れ着いてからは、段々仕事を選べるようになっていく、ありがたいことに。

昼過ぎからと編集社の仕事へ。

この日は蛍祭り前日ということで、商店街内に点在する休憩所の設営や掃除などを夕方まで。四月から赤羽孝太さんに拾ってもらって外注靴持ち生活三ヶ月目、おお、よう働いてるなあ。

夕方からコウヨウ（本田光陽、papa!!!、宝来軒、町会議員）と出店準備をする予定やったけど、彼が疲れて仮眠をとることになったので、盟友アリさんの誕生日会へ。束の間の息抜き。

そこにカツ（鈴木雄洋、[株]gopopop代表）の息子が生まれたとの一報が。想像を絶する大変さやってみたくて、電話越しにもらい泣きする。一時間後、病院帰りで駆けつけてくれて抱擁。

「楓を讀ませてやって下さい」「全男性が出産の立ち会いしたら、きつともっと平和になりますよ」

身近な友の言葉によって、見える世界が変わる。来年も再来年もその先もこの日は毎年仲間で集まって祝うことが決まった。

日が暮れた頃、コウヨウが起きたので合流。

二人で元甘酒屋、ゴファクトリーの内装を整える。完成が非常に近くて楽。

三時間くらいでサクッと終えて、下諏訪ヤマヤへ向かう。常連が四、五人いつものようにゆっくり思い思いに時間を過ごしていて、少しセッションする。理大生ユウヤのベースやっぱ上手い。コウセイは相変わらずようわからんコードで突っ走る、ドラムのカズキと寄り添いなんとか成立へと辿り着こうとする。久しぶりにキーボードを少し触る。

もう何杯かのコーヒーを飲み、帰り道もう一度アリさんのところへ顔を出す。ゆうちゃん（ソラレヴィ）と洋太が即興でラップしてる所に混ざり、帰宅。

週末の営業を経て朝この文章を打ってたらコウヨウから入電、モーニング入ってるのに片付け出来てへんやんって、あっそうなんや、今日やったらええと思ってたわごめん、身支度してすぐ行くわおはよう。



住民紹介 No.32

ゲストハウス・ライブハウス、古着屋の「Oto&」の運営。(一社)Oと編集社の靴持。そして、小説家。複数の生業を行き来しながら、緩やかに生活している金井さん。感動的な出来事も日常も、金井さんの言葉を通すと、奇跡のようにキラキラ輝く。そんな不思議な感覚を、みなさんと一緒に体感できたら嬉しいです。(合田隊員)

- ①川島 ②現象観察 ③アンビエント インターステラー、しぶや亭の唐揚げ定食
- ④自宅



▲原さゆみさんの6/6 ダンスレッスンのドレスイラスト

夕方のチャイムが「はひふへほたる」に変わっていた。ホテルと共に観客が増え始めると、私はホテルと共に人間観察も楽しんでいる。ホテルを数える私に「目視で!？」と驚く人。目撃数が四桁に及ばずとも「多いですね」と町民と異なる反応をする人。「なぜ年によってホテルの数が違うのか」と尋ねる人など様々だ。調査の合間に観客と対話するのは楽しい。今夜のホテル目撃数：956匹 (堀内久史)

住民紹介 No.33

川島のスーパーシニアの1人。特にかわしま里継ぎ協議会で大変お世話になっており、プロジェクトの進捗確認や全体をみてサポートして下さってます!何かあった時に相談しやすく、様子を見て優しく声をかけてもらえるので、心の支えになっています!(廣田隊員)



樋口和男さん

- ①川島 ②中国史、日本史 音楽、写真、スポーツ観戦 スポーツやる事 ③音楽: back number、ミセス、川崎鷹也、小田和正 映画: ゴールデンカムイ、ロード・オズ・ザ・リング、スターウォーズ 食べ物: そば、ハンバーグ
- ④蛇石

今日は7月公演の稽古日。自己紹介のシアターゲーム、萩原朔太郎の詩を俳優同士で読み合わせる、花と石の写真をつかったワークなど、脚本を読む以外の方向から物語への思索を深める1日だった。明日は友達と一緒に、ホテル祭りに参加するためにいざ辰野へ。ホテルと出会えますように!

(モスクワカヌ)



▲原さゆみさんののがきイラスト

- 合田隊員 どん田ポスターを貼りに箕輪町を回る。企業研修のスケジュールをデータベースにまとめたりと、パソコンかたかた叩く。舞うホテルを見るシーン、明日から楽しみだ。
- 廣田隊員 「や金融の事業者と打ち合わせ。昨年どん田バレーに参加してくれた事業者さんたちで、今年もぜひ参加したいとのこと。より深く地域と繋がってもらえるようにするにはどうしたら良いのか、こちらも構想中。
- 長谷川隊員 渡戸の正美さんとカモちゃんたちが脱走しないように、田んぼにネット張り。放鳥の準備をする。田んぼの畔には石ころがいっぱいで、なかなか支柱が埋まらない。苦戦していたらコサトの家族さんが到着したので一旦中断。今日からは、関東からの子連れ三家族と三日間過ごします!
- 則信隊員 西澤隊員とお話。日本語教室「にじ」の最終準備をしてカラフルへ。十七時からかやぶきの館でワイトモからきた訪問団とホストファミリーの顔合わせ会。すてき!
- 高木隊員 休店日。三ヶ月ぶりに美容院へ! 目的地では業者さんがエアコンの設置作業。午後からは明日の準備。仕込みを今日に持ち越した昨日の自分をとても恨む。
- 松木隊員 町で有機農業に興味のある方が集まる、有機塾に参加し、澤底地区で竹の伐採。ありがとうございました。旬美味しかったです。午後は定植した作物の管理後、トマト用アーチ支柱、きゅうりネット設置。近所とお隣の農家さんお二人とお話し、四葉きゅうり定植。
- 鈴木隊員 どん田バレーのポスターを塩尻にあるスナバに掲示していただく。夕方、則信隊員の畑でパクチーを収穫。ラディッシュとタマネギもいただく。パクチーはサラダ、タマネギは味噌汁にしておいしくいただきました。(則信隊員、ちそうさます!)
- 小林隊員 事故後の定期診察で伊那へ。帰宅後、役場で手続きを行い、新しい車の整備を依頼。
- 巻淵隊員 (晴れ) 木の子クラブで食育支援の日。みんなが課外授業で行ってきた柴田養鶏の卵でスクランブルエッグ。新鮮卵は美味しい! 陸上クラブのコーチ。その後、則信隊員とミーティング。お互いの活動内容を照らし合わせてどこか結び付けられないかを話し合いました。
- 西澤隊員



▲中谷勝明さん6/7の写真(ほたる童謡公園平出側)

今日は神奈川の友人達を誘って辰野のホタル祭りへ！我が家のDIYを手伝ってもらって、午後は商店街いっぱいにている屋台で唐揚げ、イカ焼き、鮎の塩焼き、フランクフルト、ビール、光るジュース、スイカetc好きなものを色々買いこんで、陽が落ちた後はホタルの舞う公園へ。たくさん笑って飲んで食べて喋って遊んで、友達が私が辰野に住まいをもったことを喜んでくれたのも嬉しくて、とてもよい1日。生まれて初めてホタルをみた友達は「ホタルって星みたい」と、月明かりのなかで目を眩していました。(モスクワカヌ)

SHUSHU vol.2 を絵本代わりに読み聞かせしてほしい！とおねだりするほど、ファンになってくれたいっちゃん。冊子はずいぶん擦り切れ、現在2冊目に突入。こんなに読んでくれているのなら…！と、今回はいっちゃんの描いたイラストを表紙に使わせてもらいました。まだ幼さの残る線や色使い、今しか描けないこの瞬間の絵に、ぎゅっと愛おしさがつまっています。(長谷川隊員)

- ①平出 ②踊り/舞い(寝る前1時間の日課) ③虫 ④Oto&

- ①住んでいるエリア ②趣味 ③好きな音楽・映画・食べ物 ④辰野町内のお気に入りスポット



住民紹介 No.34

大木一茅ちゃん(いっちゃん)

合田隊員

16factoryのモーニングに新しい仲間が！こうやってチャレンジ出来る場所があって、やってみたい人が繋がっていくのは嬉しいな。

廣田隊員

ローカルに興味があるという組織コンサルの事業者と打ち合わせ。四年ほど付き合ひがあり、今年の秋頃に辰野町にてワーケーション実施予定。

長谷川隊員

コサト田んぼで泥あそび。家族さんたちと、かやぶきの館でお風呂に入り、夜はみんなと一緒にほたる祭りへ。童謡公園でホタルカウントしている堀内さんを見つめる。「ホタルは人が一匹ずつ数えているんだよ」と、教えてあげたらとても驚いていた。辰野町で見たホタルの景色、子どもたちの思い出にそっと残っていたらいいなあ。

則信隊員

展示の備品を準備をして、ボランティアセンターへ。以前、日本語教室に来ていた方と一緒に絵描き！共和堂さんのテントに手書きのタペストリーを展示。間に合った！神田食堂のお手伝いへ。大忙し！夏のいい思い出！

高木隊員

三時出勤。限界。記憶なし。明日も頑張ろう！お休み。

松木隊員

親子田植えに挑戦。泥のぬるり、生き物探し。足裏からお米のありがたみを実感。

鈴木隊員

ほたる祭り開幕！午後からじもといちブースの準備をして、ふるさと納税の案内や新町発足七十周年缶バッジガチャ(たつまるガチャ)の呼び込みを行う。辰野町産お米やホタル鑑賞チケットが景品として出るとブースが盛り上がりつつなかなか楽しい。歩行者天国が解除になる午後十時には、たつまるガチャがほぼ完売。

巻淵隊員

(晴れ) 献立を考える日。二十二日のカフェ出店、夏のマクビオティックミニ講座について。去年、移住してきた方とお話。毎週恒例のサッカーに参加した後、辰野町を知ろう！ということではたる祭りに行きました。

西澤隊員



▲モーニングの打ち合わせ中(合田隊員)



▶一汁一菜。その時出会った野菜で和える、夏野菜の白和え(巻淵隊員)



ほたる祭りの裏側で光る、人。ホタル研究員・堀内さんを収集！



▲先代から受け継いだホタルの産卵装置(※1)



▲ホタルラボで成虫になったゲンジホタル

ホタルが舞う幻想的な風景。その裏側で、日々ホタルの命と向き合い、その魅力を伝え続けている人がいます。堀内さんのことを知ればきっと、辰野町もホタルの見え方も変わるはず。

辰野町の一大イベント、「ほたる祭り」。五月から七月にかけて、役場のホームページには「ホタル発生状況」が毎日更新されていることをご存じだろうか。「一日に何千、時には何万匹」、そんな数のホタルをいっちゃん誰かが、どうやって数えているのか。移住してきたばかりの私は、その不思議がずっと頭から離れなかった。

そんな中で迎えた二〇二五年三月の、SHUSHU DAY。協力隊が町の人と交流するこのイベントに、開場時間ギリギリに現れたのが堀内さんだった。「遺跡の展示を見に来ました」と、少し緊張した様子で話すが、なぜか強く印象に残った。あまり話しかけない方がいいのかもしれない…と迷いながらも言葉を交わすうちに、堀内さんは徐々に打ち解けていった。「実は、辰野町でホタルの調査員をしています」その一言に、私は心の中で思わずガッツポーズを決めた。

辰野町の、顔、とも言えるホタル。その裏側で静かに研究を続ける堀内さんとは、どんな人物なのか。どのような想いでホタルに向き合っているのか。その疑問を胸に、堀内さんの仕事場を訪ねた。小高い山の上にある荒神山スポーツ公園「アラバ」。ボールダリングやスタジオが並ぶ施設と奥に、「ホタルラボ」はある。ガラス張りの部屋の中には、緑色の水槽と音を立てるポンプ。そしてその隅には、ぼつんと一人用の作業テーブルが置かれていた。ずらりと並ぶ水槽の横に腰かけ、私は堀内さんの目の前に座った。

「この仕事をする前は、畜産試験場で豚を育てていたんです」ホタルの調査員という肩書きからは想像もつかないが、堀内さんの前職は畜産試験場で働いていた。専門学校では植物のバイオテクノロジーを学んでいたが、ちょうど遺伝子組み換え作物への逆風が強まった時代。自分の関心と社会の期待がかみ合わず、モヤモヤした気持ちを抱えていたという。転職は、社会人になって働きながら学んだ放送大学でのこと。出会ったのは「科学コミュニケーション」という分野だった。難しい科学を、一般の人にわかりやすく伝える、この考え方に強く惹かれた堀内さんが、「自分にとって一番身近な科学って何だろう」と立ち返ったとき、浮かんだのが「ホタル」だった。実は、ホタルの名所「ほたる童謡公園」から歩いてすぐ。物心ついた頃から当たり前のようにはホタルがいた。「なんで光るんだろう？」とすら疑問に思わないほど、身近な存在だったという。その後、ホタルの解説をするガイドボランティアを五年間続けていたところ、町役場から声がかかり、今の仕事に。子どもたちの夢を科学者だったと話す堀内さん。気がつけば、植物、豚、そしてホタル。遠回りのようであるが、自分の「好き」と「得意」が変わる場所に、ちゃんとたどり着いていた。

ホタルがたくさん飛ぶ年もあれば、あまり姿を見せない年もある。その数を安定させるため、堀内さんは日々、調査と研究を重ねている。研究室の水槽の中には、ホタルの幼虫が唯一食べる、カワニナ、という3cmほどの小さな貝だ。水槽ひとつに百匹以上、ホタルラボ全体では千匹を超えるカワニナが暮らしている。一匹の親からは五百〜千匹の子どもが生まれることも。その数を把握しながら、餌の種類を変えたり、水槽の環境を工夫したり、日々実験を重ねている。他にも、苔に産みつけられたホタルの卵が「ホタルの産卵装置」を使い※1、そこから成虫になり、ちゃんと光って、交尾までできるか。すべてがつながるように確認を続ける。「今年は大丈夫かな？」手応えを確かめながら、ダメだったところは翌年へ持ち越す。

小さな命を未来につなぐ挑戦が、今日もホタルラボで続いている。「ホタルって、卵も幼虫もサナギも、ぜんぶ光るんですよ」目を丸くした私に、堀内さんがニヤリと笑う。「これ、鉄板なんです。ただ調べるだけじゃなく、人に伝えて驚いてもらうこと、それが、堀内さんの笑顔がもっとも輝く瞬間。堀内さんが大切にしているのは、ネットでは拾えない、本当に面白いこと、を、対話を通じて届けることなのですよ」

「ホタルって意外と知られていない生体が多いんです。ネットで調べたらすぐわかるじゃんって言われるけど、興味深い話って、検索されない。本当に面白いこと、検索されないキーワードの向こう側にあるんです。だからこそ、直接話せる機会を大切にしたい」



▲カワニナが食べた後、葉脈だけ残った朴葉 ▲机に並んだ研究の相棒本達

ホタルの光に心を動かされた瞬間を、誰かと共有できたとき。「ああ、この仕事をやっていてよかった」と心から思える。そんなふうには堀内さんは、科学を、自分ごと、として感じてもらうような伝え方を、ずっと模索してきた。

では、どうしてSHUSHU DAYに足を運んでくれたのか。実は、長年続けていたホタルのガイドボランティアが昨年からは、中止に。町の人々と新たな接点を持ちたいと、商店街とつながる機会を探していたのだそうだ。「何かできる場がないかと考えて、立ち寄ってみましたが、あの日、たまたま生まれた出会いが、次の動きにつながる予感。次回のSHUSHU DAYでは、もしかしたら堀内さんがホタルの面白さを披露してくれるかもしれません。ホタルがなぜ光るのか？思わず「へえ〜」となる生体の話を聞けるチャンス。ぜひ、お楽しみに。

久しぶりにサイクルジャーに袖を通した。今の右手首でも、ほとんどのことができるようになったが、ロードバイクだけはまだ試して

住民紹介 No.35

堀内 久史 さん | 辰野町ホタル研究員(4代目)
アラパの中にある「ホタルラボ」で、ホタルの飼育や調査・研究をたったひとりで担当している、この道7年目の辰野町ホタル研究員。

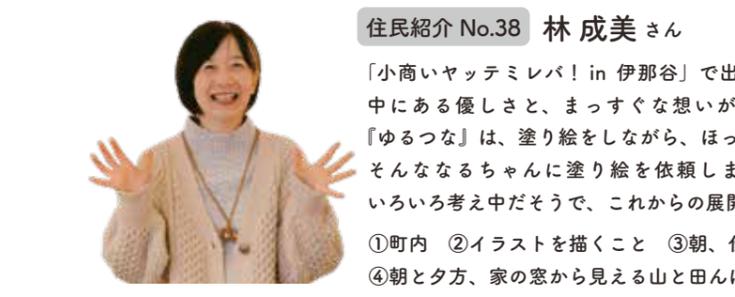


↑堀内さんの日記全文 ↑Youtube「甘酒 an's」ホタル鑑賞が100倍楽しくなる!

- ①住んでいるエリア: 松尾峡 ②趣味: ロードバイク・一人旅 ③好きなもの: 回鍋肉 ④辰野町内のお気に入りスポット: ほたる童謡公園・三輪神社

住民紹介 No.36 原 さゆみさん

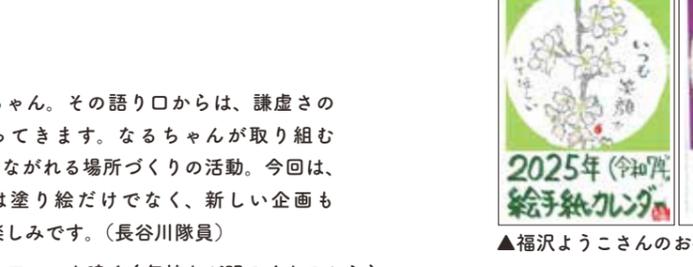
つつい買ひすぎってしまったという社交ダンスのドレス。「全部ちゃんと着てから新しいのを買いなさい!」という娘さんのひと言葉をきっかけに、どのドレスを着たのかメモ代わりに絵に描き始めたそうです。



- ①宮木 ②書道、日記、ダンス、ピアノ、歌、色々あります。(68歳で初めてグランドピアノの上に手を置いた) ③旅!世界30地域、日本47都道府県に私の足跡がある ④川島(夏は緑が抱きしめてくる)、川島小はあそこでしたか学べないことがある、素敵な学校だった

住民紹介 No.37 福沢 ようこさん

洋服づくりに編み物、絵手紙にお菓子づくり...「全部、暇つぶしなのよ」と笑う洋子さん。そんな洋子さんが描く絵手紙には、日々の暮らしを見つめる優しいまなざしと、心がふんわりあたたかくなる言葉がみつめています。



▲福沢ようこさんのお手製カレンダー

- ①伊那富 ②手芸全般(最近は粘土でシーサー作りにチャレンジ) ③0からスタートする成長系のドラマ ④秋終わり、家から見える木々の葉っぱが全部落ちて、陰絵みたいになる景色。

住民紹介 No.38 林 成美さん

「小さいヤツミレバ! in 伊那谷」で出会ったなるちゃん。その語り口からは、謙虚さの中にある優しさと、まっすぐな想いがいつも伝わってきます。

- ①町内 ②イラストを描くこと ③朝、仕事へ行く前にアロマを嗅ぐ(気持ちが明るくなるから) ④朝と夕方、家の窓から見える山と田んぼ、人の行き来。自然と人の生活が見える景色

住民紹介 No.40 モスクワカヌさん

劇作家。6月より神奈川県と辰野町の2拠点生活を開始。現在は週末に辰野の家を絶賛DIY中。漆喰塗りの休憩をしに目地に来てくれるので、大好きな演劇のお話をしています。



- ①辰野と横浜市の2拠点です ②読書、天気の良い日に散歩すること、美味しいものを食べること ③ミュージカルの楽曲、映画「雨に唄えば」 ④川沿いを川の流れる音を聴きながら歩くのが好きです

住民紹介 No.39 中谷 勝明さん

「いいまちの知らせ隊」として、辰野町の季節やイベント、風景を日々写真で届けてくれている中谷さん。ふだんから日記や随筆も書いていて、今回ぜひとお声がけさせていただきました。

- ①樋口 ②写真・自分で運転して知らない場所へ行くこと(自分で車を運転し車中泊などして47都道府県) ③クラシック、演歌。家にカラオケセットあります! ④毎朝、家から眺める大城山(伊那谷の終わりでありスタート地点)



Table with columns: 2025(R7), 目標, 実績, 日差, 累計差, 体重, 食事, 酒, ウォーキング, 運動量, 日記. Includes a bar chart for weight and a legend for activity levels.

- ①住んでいるエリア ②趣味 ③好きな音楽・映画・食べ物 ④辰野町内のお気に入りスポット